

1. アイオニック株式会社 (千葉県)

《ウェブサイト》

<https://www.ionic.co.jp/>

《出展商品概要》

イオン歯ブラシ「KISS YOU」

《アピールポイント》

持ち手の金属版にリチウム電池を内蔵、歯ブラシを握ると安定的にマイナスイオンが発生、ブラシを口に含むと唾液を介してブラシと持ち手の金属版が通電し、微弱電流が循環することで試行除去効果を発揮する。

《企業情報》

千葉県にある 1977 年創業の歯ブラシメーカー。イオン歯ブラシの製造・販売。海外 40 カ国以上に販売網を持つ。



2. カーブジェン株式会社(東京都)

《ウェブサイト》

<https://carbgem.com/en/>

《出展商品概要》

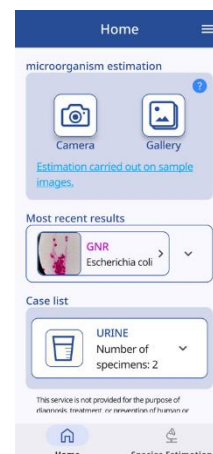
AI 画像解析技術による微生物の推定支援ソフトウェア「BiTTE-Urine」

《アピールポイント》

- ・薬剤耐性菌の発生低減を目指すプログラム医療機器。
- ・約 10 秒で AI が菌種推定（専門職と非劣性の精度）。
- ・熟練技術者が不在の施設や時間帯に菌種推定を AI がサポート。

《企業情報》

DX/AI を医療に統合することで臨床診断を強化し、抗菌薬耐性（AMR）などの世界的な課題に対処する革新的な医療機器を開発する日本のバイオベンチャー企業。



3. 株式会社ゲノムクリニック(千葉県)

《ウェブサイト》

<https://www.genome-clinic.com/>

《出展商品概要》

非侵襲的着床前遺伝子検査「Medi-Seq(メディシーク)」

《アピールポイント》

体外受精胚の培養後の培養液を調べることで、従来の胚の一部を切り取る検査に比べ、胚に全くダメージを与えずに着床率の高い胚を選択することが可能。

《企業情報》

日本における niPGT-A 研究のパイオニアとして、胚培養液中の無細胞 DNA 解析に基づき移植胚を評価する Medi-Seq 解析を開発し、国内 20 以上の体外受精（以下「IVF」）クリニックに提供。ゲノムクリニックでは、東南アジアの体外受精クリニックにも Medi-Seq 解析を導入する予定。

Comparison of analysis methods

Features	Can be used in combination	
	PGT-A	ni-PGT-A (Medi-Seq)
Recognition and Achievements	Extracting trophectoderm from blastocysts and analyzing	Analysis of cell-free DNA released from embryos into culture medium
Accuracy	Very Good	Poor
		Good (Increasing evidence)
Damage to the embryo	Poor	Excellent
Inspection Speed	Average (Over 1 month)	Good (Less than a month)

4. 株式会社三和製作所 (千葉県)

《ウェブサイト》

<https://www.sanwa303.co.jp/>

《出展商品概要》

高齢者疑似体験教材

《アピールポイント》

装着することで、高齢者の身体の動きを疑似体験でき、医療、介護現場のヘルパーが高齢者ケアの向上のトレーニングを行うことができる。関節の動きをするサポーターは破損しても取り替え可能、さらに視覚障害ゴーグルが付属しており、白内障、加齢黄斑膜変成、視野狭窄、全盲など様々な視覚障害と合わせて体験することが可能。

《企業情報》

1963 年の創業以来、日本の教育市場に貢献。ヘルスケア、セーフティ、教育教材に重点を置き、公立学校向けに 25 万点の商品を提供。カタログと 1,500 社のサプライヤーが膨大な在庫を管理。



5. 株式会社 SPEC (東京都)

《ウェブサイト》

<https://www.spec.jp/>

《出展商品概要》

AI による疾病発生確率の予測・結果に対する行動変容提案「カラダノミライ」

《アピールポイント》

健康診断の結果から AI が 10 疾病の 4 年以内の発生確率を示唆。結果が出た後は、疾病確率を下げるための行動変容を AI が提案。血液や唾液を採取し検査機関に送る必要もなく、健康診断の結果とスマホかパソコンさえ有れば、明確なパーセンテージで疾病発生確率を導き出すことが可能。

《企業情報》

1980 年創業の東京のシステム開発会社です。主に大手銀行や保険会社を中心に取り扱っています。その経験を生かした事業として、ICT 医療・健康事業「KARADAMIRAI」を展開しています。



6. 合同会社 Setolabo(香川県)

《ウェブサイト》

<https://setolabo.co.jp/>

《出展商品概要》

将来の病気に備える Setolabo 遺伝子検査

《アピールポイント》

・遺伝子検査はエビデンスの高い検査結果を提供、遺伝カウンセリングも結果に応じて実施

《企業情報》

日本で遺伝子解析に特化したメディカルラボを運営し、臨床研究を実施。台湾では遺伝子解析を活用した 2 つの事業展開を希望。



7. 株式会社バイオネット研究所（東京都）

《ウェブサイト》

<https://bio-net.co.jp/en/>

《出展商品概要》

タブレットで見る、本格的携帯型心電図モニター「バイタルモニタ BN-102」

《アピールポイント》

患者はセンサ・ユニット付属の心電極を胸部に、SpO2 センサーを指に装着し、心電波形や SpO2 の測定値はアンドロイドタブレットを用いたモニタに転送、表示・保存可能。Bluetooth 通信で患者の生体情報を常時簡便に表示、センサ・ユニットもタブレットも可搬のため、在宅医療などで遠隔の病院等へのデータの転送も可能。

《企業情報》

科学計測、AI、IoT、バイオ医療機器をテーマとしたシステム開発を中心に、ユニークな製品を開発。



8. フォレストゼミナール（大分県）

《ウェブサイト》

<https://forestseminar111.com>

《出展商品概要》

人間工学に基づいた形状を持つ、自然な歩行をアシストする“歩行杖”「Issoku-CHO(1 足長)」

《アピールポイント》

従来の杖は、使用時に前傾姿勢になりやすくつまずきやすいが、独自の湾曲形状により前進するとグリップ位置が上昇するので、姿勢よく歩け、手と足のリズムが合いやすくなる。T 字杖よりも荷重負担を軽減でき、杖全体が弾性体となる、手首にも優しい『歩くための杖』。[PCT/JP2023/004475]

《企業情報》

元中学校教諭の森達夫が技能教育事業として 2016 年に立ち上げた会社。現在は杖の世界標準となるデザインを普及させるプロジェクトを展開。



9. フィンガルリンク株式会社（東京都）

《ウェブサイト》

<https://finggal-link.com/mmwave/>

《出展商品概要》

ミリ波レーダーセンサーを用いた生体情報検出システム

《アピールポイント》

非接触で多様なセンサー（心拍数・呼吸数・体表面温度など）からのバイタル情報を用い、カメラを利用しないことにより対象者のプライバシーを守りながら詳細バイタルデータを 24 時間把握しクラウド解析によりアラーム対応等ができるリアルタイム見守りシステム。

《企業情報》

臨床に特化する「生命科学システム」に携わる企業として、人々の苦痛を少しでも和らげるため、我々のネットワークを駆使し、すぐれた医療情報を、プロフェッショナルな医療従事者様、患者様に提供。



10. Milk.株式会社（東京都）

《ウェブサイト》

<https://invisibleworld.co.jp/>

《出展商品概要》

ハイパースペクトルカメラ及び AI を活用した病理診断補助システム「ANSWER for Pathology」

《アピールポイント》

従来の RGB 画像解析を中心とした病理診断システムと違い、ハイパースペクトル解析を導入することで、より詳細な細胞情報を取得可能とした。さらにハイパースペクトルデータに特化した AI を活用することで、より高度な解析が可能。

《企業情報》

目に見えない光の波長を見るスペクトル解析技術を基盤として、RGB・紫外・赤外領域を含めたあらゆる画像の識別と解析を積み重ね、識別できないもののない世界最先端の画像診断企業を目標。

